

Informatics and
Electronics

君
の
未
来
は
君
が
選
ぶ

Mechanics and
Robotics

Civil
Engineering

The future
is Yours

Club
Activities

 国立長野高専
高専機構

National Institute of Technology(KOSEN), Nagano College

GUIDE BOOK 2026

本校は

「優れた技術者は、優れた人間でなければならない」

との教育理念を掲げています。

技術者として社会で、そして世界で、活躍し貢献できる人間であるために、

確固とした志をもってほしい。

そしてそのよりどころとなる豊かな人間性と創造性をもってほしい。

未来の技術者たちへのそうした願いが込められたメッセージです。

The future is Yours

本校の特徴

01 好奇心を刺激する 「ZUKUDASE ゼミ」

学生みなさんが主体的に課題を見つけ、それを解決することを目的としたゼミ形式の授業です。昨年は「まわる」という現象を物理的に検証する、「ギター」の演奏・作曲の知識・技能を学び、曲を弾けるようにする、「アウトドアゲームを創造・プレゼンする」など、リベラルアーツ教育院の教員により多彩な講座が開かれました。

女子学生にも安心の 高専「寮」生活



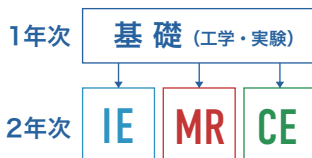
長野高専には男子寮、女子寮、国際寮があり、居室に加えて寮食堂や談話室など共有スペースも充実。女子寮では寮母さんが見守ってくれるので安心して生活できます。

長野高専
女子ライフ



02 1年目で基礎を学んでから 目指す方向を決められる

1年次に「ものづくり基礎工学」と「ものづくり基礎実験」の授業で3つの系について理解を深めたうえで、自分の将来に適した系の選択ができます。



02

04 グローバルな感覚を養う 「海外研修」

2年次には海外研修を行います。昨年度は台湾台北市において、大安高工との交流会やB&Sプログラムを利用した班別研修を通じて他国の文化や価値観に直に触れる経験を得ることができました。



新工学科

Department of Engineering

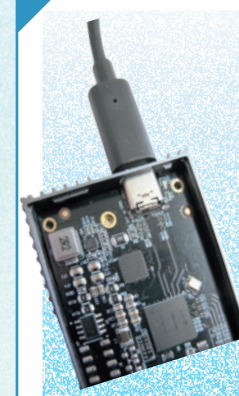
IE	情報エレクトロニクス系
MR	機械ロボティクス系
CE	都市デザイン系

長野高専では、従来の5学科（機械工学科、電気電子工学科、電子制御工学科、電子情報工学科、環境都市工学科）を再編し、2022年度より新「工学科」がスタートしました。

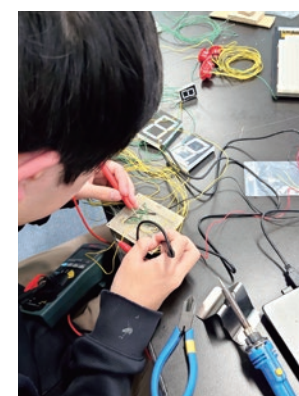
新「工学科」では、[情報エレクトロニクス系 \(IE\)](#)、[機械ロボティクス系 \(MR\)](#)、[都市デザイン系 \(CE\)](#) に分かれて専門分野を学びます。

IE 情報エレクトロニクス系

Course of Informatics and Electronics

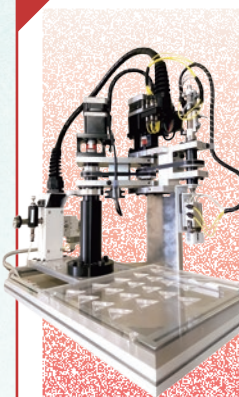


情報エレクトロニクス系では、Society5.0時代の基幹となる情報エレクトロニクス分野の技術者を育成することを目的として、ソフトウェアや情報セキュリティなどの情報分野と、生活を支える電気エネルギーや情報ネットワーク、これらを支えるコンピュータやエレクトロニクス技術などを幅広く学びます。系に配属された2年次ではプログラミング言語や電気回路といった、情報・電気分野の基礎科目と実験・実習を共通で学びます。3年次では電気コースと情報コースに分かれ、専門性に特化したカリキュラムを3年間学び、電子・情報・通信・電力分野で活躍できる人材を育成します。



MR 機械ロボティクス系

Course of Mechanics and Robotics



機械ロボティクス系では、進化し続ける自動車・ロボットなどの未来を創造するための機械設計から、より良く動かすための電子制御まで、機械をベースにした幅広い要素技術を学びます。このため、機械・電気関係から食品・情報通信・インフラ関係まで多岐にわたる分野からの求人が見込まれます。また、機械系はもちろん、電気・電子・情報系への進学も可能です。



CE 都市デザイン系

Course of Civil Engineering

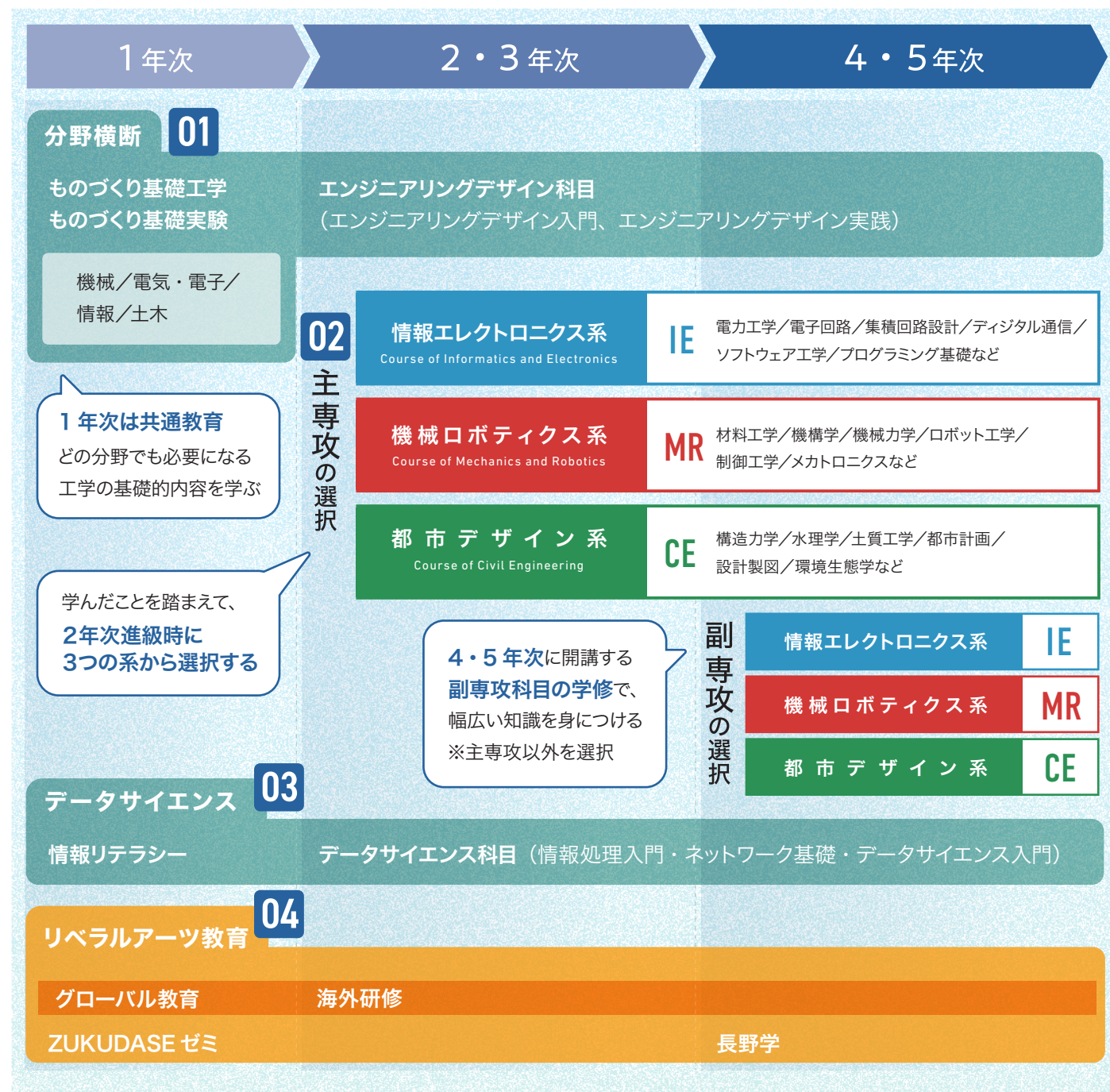


都市デザイン系では、道路や橋、上下水道など、私たちの暮らしを支える社会基盤の設計・整備・維持の技術を学びます。環境に配慮しながら、持続可能で快適な都市空間を創造することを目指し、人にも地球にも優しいまちづくりに貢献できるエンジニアを育てます。



高専は大学の仲間です

- 5年間の一貫教育
- 高校の授業内容に加え、大学と同程度の専門的な学習や研究を行います
- 学生の主体性を尊重した自由な校風
- 問題解決能力に優れたエンジニアを世界へ送り出します

**01** 広い視野を持った専門家の育成

各学年における分野横断科目によって、系にとらわれない広い視野をもつエンジニアを育成します。
例えば、1年次の分野横断科目では3つの系の授業をすべての学生が受講し、各分野への理解を深めます。

03 情報を活用するためのデータサイエンス関連教育

1年次における情報リテラシー教育から始まり、各学年における共通科目として、膨大な情報から価値を生み出し、活用する能力を強化します。これは高度情報化社会において、分野に関わらず必要となる能力です。

02 入学後の系の選択によるキャリア形成の最適化

1年次に3つの系について理解を深めることで、自分の将来像を見据えた選択を行うことができます。
2年次進級時に行う系への配属は、複数回にわたる希望調査と面談、そして成績に基づいて慎重に行います。

04 リベラルアーツ教育の実施

社会状況の変化に柔軟に対応し、学んだ専門知識や技術を社会に還元することのできる「生きる力」を身につける実践的教養教育を行います。特に、1年次においてリベラルアーツ教育院所属の全教員における少人数短期ゼミ形式の選択授業を行い、学生の興味関心の面から学習への意欲を刺激し、自発的な学習を促します。

リベラルアーツ教育

一般教養科目に加え多彩なラインナップ

ZUKUDASE ゼミ

(1年次)

- ・少人数短期型ゼミ
- ・興味や関心のあるテーマを探究
- ・自発的な学習と発信力を養う

グローバル教育

(全学年)

- ・少人数英会話演習
- ・海外研修旅行(2年次)
- ・プレゼンテーション科目
- ・Web学習システム
- ・集中ゼミプログラム

長野学

(4、5年次)

- ・地元を知る
- ・長野の歴史や文化
- ・冬季スポーツなど豊富な選択科目

▶ リベラルアーツ教育とは? 「人間力」の土台作り

リベラルアーツ教育は、社会で生き抜くための土台となる「人間力」——豊かな教養と知識、創造性、未来を見通す視野、発信力——を身につけるための実践的な教養教育を全学年にわたって行います。一般教養科目に加え、1年次から始まる少人数制の

ZUKUDASEゼミ、ネイティブ教員による少人数の英会話演習、海外研修旅行、プレゼンテーション科目、国際寮を使った集中プログラムなどのグローバル教育があります。また長野の歴史や文化に関する講義や、冬季スポーツに親しむ「長野学」も実施します。

分野横断科目と副専攻科目の履修により、
スペシャリストとジェネラリストを兼ね備えた人材を育成

工学科 Q&A

Q. 受験時に系を選択する必要はありますか?

A. 2022年度の学科再編以降、受験時(入学時)の系の選択は不要となりました。
工学科全体で200人の定員で募集しています。

Q. 系の選択はどのように行うのですか?

A. 1年次では、それぞれの系でどのようなことが学べるのかなどを、授業や説明会、個別の相談などを通して知ることができます。
それを踏まえて1年次の終わりに主専攻とする系を選択し、2年次から各系に分かれて専門分野を学んでいきます。
特定の系に志望者が集中した場合は、面談等を経て調整します。

Q. ZUKUDASE ゼミとは何ですか?

A. 「ずくがある」とは、長野の方言で「物事に対して力を尽くすこと」*を意味します。みなさんの興味ある分野のなかで、みなさんが課題を設定し、自発的な学習活動を行います。
少人数のグループ学習なので、ゼミのような形式です。天文学・化学・哲学・文化など様々な分野から選ぶことができます。実社会で“ずく”を出してたくましく問題解決する力をつけます。
(*諸説あります)

Q. 副専攻とは何ですか?

A. 2年次に進級するときに選択する系は主専攻ですが、それに加えて、別の系の科目を学修することです。
4・5年次における必修選択で、工学の幅広い知識を身につけます。変化の大きい社会の中で、様々な物事に対応できる力を養います。

課外活動

高専では多数の部活動や同好会で学生が活躍しています。全国の高専が参加する高専大会、高専に特有のロボコン、プロコンの他にも、大学や社会人と競う大会にも参加する部活動があります。



運動系	文化系	同好会
硬式野球 軟式野球 硬式テニス 軟式庭球 サッカー 陸上競技 男子バレーボール 女子バレーボール 男子バスケットボール 女子バスケットボール 卓球 バドミントン 空手道 弓道 剣道 ダンス 水泳	合唱部 軽音楽 吹奏楽 邦楽 囲碁・将棋 映像制作 イラストレーション創作 天文 茶道 テクノロジー系 情報技術研究 エコノパワー 航空・ロボット製作 ロボコン	模型 ピアノ 国際交流 演算増幅回路製作 旅・鉄道研究 写真 アカペラ デザインコンペティション e-sports 競技麻雀 サイバーセキュリティ 航空・宇宙 音楽創作 加速器研究 ビジコン アウトドア

学費

入 学 料	84,600円	入学時のみ	
授 業 料	234,600円	年 額 (原則5月と10月に半額 ずつ納めていただきます)	
担当:総務課出納係 (授業料引落関係) TEL:026-295-7010		1～3年生は「高等学校等 就学支援金制度」の対象と なります。	
			
その他諸経費			
教科書・教材費	1年生	約70,000円	年額(学年・学科 により金額は若 干異なります)
	2～5年生	約40,000円	
主な旅行等費用	2年生	約160,000円	研修旅行・企業 現場見学など
	4年生	約40,000円	
【独】日本スポーツ振興センター 災害共済給付掛金		1,550円(※)	年 額
学 生 会 費	入会金	1,000円	入学時のみ
	年会費	5,800円	年 額
上記の他、後援会費や同窓会費もあります。			
(※)在学中に掛金の改定が行われた場合には、改定時から新掛金が適用されます。災害共済給付の詳細については、日本スポーツ振興センターホームページ内をご覧ください。			
担当:学生課教務係 TEL:026-295-7017			

国際交流

長野高専ではマレーシア、タイ、ラオス、カンボジア、ベトナム、中国などから留学生を受け入れています。異なる環境で育った留学生たちと学校生活を共にすることで、グローバルな感覚を身につけます。また、海外研修や短期留学生の受入れを実施し、カナダ、タイ、シンガポール、香港などの学生とも交流する機会を設けています。



海外教育機関協定一覧		(2025年3月末日現在)
台 湾		台湾国立台北科技大学
タ イ		泰日工業大学
ベトナム		ダナン工科大学
台 湾		台湾国立聯合大学
タ イ		タイテクニカルカレッジ (チョンプリ)
タ イ		タイテクニカルカレッジ (スラナリ)
タ イ		プリンセスチュラポーンスサイエンス ハイスクールピッサヌローク校
カ ナ ダ		サスカチュワン ポリテクニク
カ ナ ダ		ノーザンアルバータインスティテュート オブテクノロジー

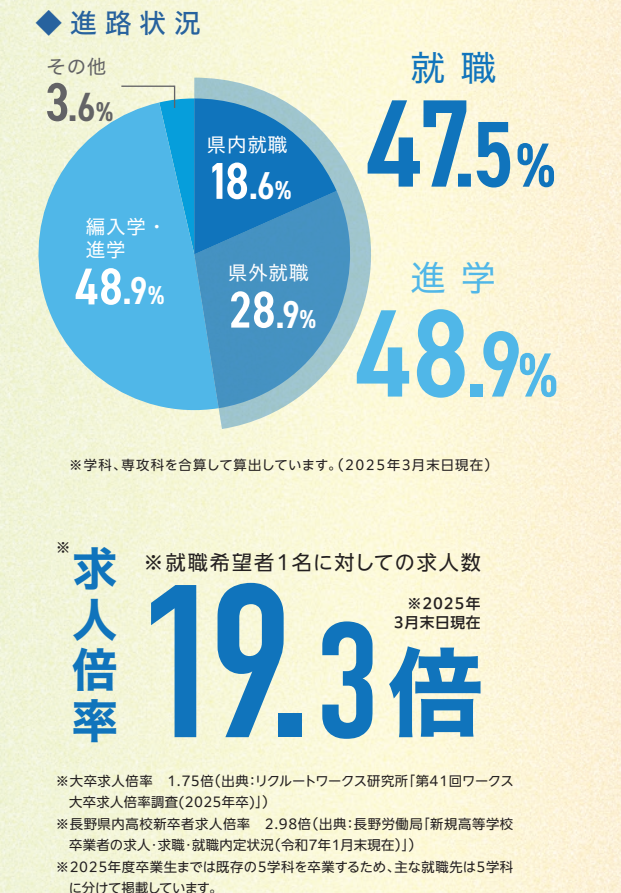
学生寮

通学困難な1・2年生が優先的に入寮でき、3年生以上は定員の範囲内で入寮できます。寮生活は共同生活なので、掃除・洗濯などの身の回りのことをしっかりできる能力と、寮内の規則を守り、他者を思いやる気持ちが必要になります。入寮を考えている方は、入寮前にこれらを意識しながら準備してください。

寮 定 員 (令和6年5月現在)	雄 風 寮 (男 子)	440名
	清 風 寮 (女 子)	104名
部 屋 使 用 料	1～2年次	2人部屋 700円/月
	3年次以降	1人部屋 800円/月
食 事 代 (1日3食)		1,600円/日
運 営 費 等		11,100円/月
※金額設定は現時点のものであり、変更の可能性があります。 担当:学生課寮務係 TEL:026-295-7020		



就職



進学

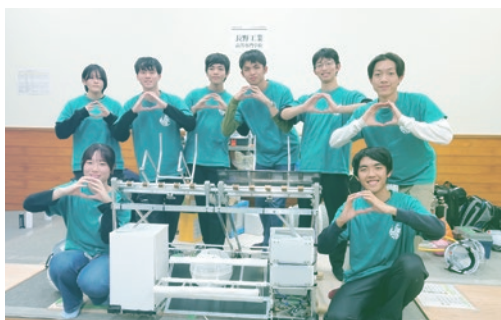
◆令和6年度の主な進学先	
大学	※()は人数
豊橋技術科学大学(15)	横浜国立大学
長岡技術科学大学(14)	筑波大学
信州大学(13)	電気通信大学
東京農工大学(5)	富山大学
新潟大学(3)	岐阜大学
金沢大学(2)	名古屋大学
秋田大学	神戸大学
群馬大学	九州工業大学
千葉大学	熊本大学
高専専攻科	
※()は人数	
長野高専専攻科(26)	
北九州高専専攻科	

専攻科

◆学科ごとの主な就職先	
■機械工学科	●日本貨物鉄道 ●日産オートモティブテクノロジー ●SUBARU ●本田技研工業 ●セイコーエプソン ●ミマキエンジニアリング
■電気電子工学科	●JR 東日本 ●富士電機 ●中部電力パワーグリッド ●エプソンアヴァシス ●山洋電気 ●長野オートメーション
■電子制御工学科	●LIXIL ●東急電鉄 ●キヤノンメディカルシステムズ ●シナノケンシ ●ミネベアミツミ ●カイシン工業
■電子情報工学科	●アマゾンジャパン ●東芝 IT サービス ●富士フイルムビジネスイノベーション ●トヨタシステムズ ●コベルコソフトサービス ●八十二銀行
■環境都市工学科	●大林組 ●JR 東海 ●北野建設 ●三井住友建設 ●守屋商会 ●長野県職員
■専攻科	●日本無線 ●東京電力ホールディングス ●日置電機 ●アイ・システム ●伊藤忠テクノソリューションズ ●NEC ネットエスアイ

長野高専専攻科には「生産環境システム専攻」と「電気情報システム専攻」があり、高専の5科の卒業生等がそれぞれに対応する専攻に入学できます。2年間で学ぶ内容は、大学院修士課程と同レベルの専門教育も含まれています。本校の専攻科は独立行政法人大学改革支援・学位授与機構より特例適用専攻科に認定されており、修了することによって学士(工学)の学位が授与されます。また、本校専攻科は豊橋技術科学大学の「先端融合テクノロジー連携教育プログラム」に参画しており、1年次は主に専攻科で、2年次は主に豊橋技術科学大学で学んでいる学生もいます。





入 試 案 内

推 薦

2026 ▶ 1.17 SAT 土

- 検査場 長野工業高等専門学校
- 合格内定発表 2026年1月22日(木)

学 力

2026 ▶ 2.8 SUN 日

- 検査場 長野県内各地
- 合格発表 2026年2月12日(木)

The future is Yours

National Institute of
Technology(KOSEN),
Nagano College



独立行政法人国立高等専門学校機構

長野工業高等専門学校

〒381-8550 長野県長野市徳間716

TEL: 026-295-7017 (学生課教務係) FAX: 026-295-4950 (学生課)

<https://www.nagano-nct.ac.jp/>

長野高専

検索